

## 高齢者向けパソコン教室の存続について

### 【内容】

アオイプラザの2階で、空き店舗利用補助金を利用して高齢者向けのパソコン教室を開いていると聞き参加しましたが、その補助金も来年3月で打ち切られるとのこと。その補助金に変わる方法を考え、高齢者向けパソコン教室の存続をお願いします。

### 【回答】

現在、アオイプラザ2階で実施されているパソコン教室は、「NPO法人市民活動ネットワーク田辺」が補助金制度を利用して行っているものです。

この補助金は、正確には、「空き店舗を活用した、商店街活性化のための事業への補助金」であり、補助金の交付対象者は商店街（アオイ通り協同組合）となり、パソコン教室自体へ補助金が交付されているわけではありません。また、通常は、空き店舗対策の補助金交付限度は1年ですが、この事業については、国のコミュニティ施設活用事業で3年を限度としたものであったため、平成15年から3年間の補助が得られたものであります。以上のことから、現行の補助金制度の延長は難しいと考えられます。

次に、パソコン教室の存続ですが、現行の補助金制度延長による存続は、上記理由により難しいと考えられます。しかしながら、他に利用が可能と思われ補助金制度については、県の「コミュニティビジネス創出支援事業」が考えられ、採択されれば、現在のパソコン教室などが存続できる可能性があります。また、ソフト向けの「みんなでまちづくり補助金」などの活用も考えられますので、市民活動ネットワークを通じて情報を提供してまいります。

いずれにいたしましても、これら行政の補助金制度の案内などを通じて、出来る限り、行政としてもバックアップを図っていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。

(担当：商工振興課)